

警察署協議会会議録

筑紫野警察署協議会

開催年月日時	令和2年1月31日 午後4時45分 から 令和2年1月31日 午後5時30分 まで	
開催場所	筑紫野警察署 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下6名
	警察署	署長、副署長、地域課長、被害者支援係長
議事概要		
【会長挨拶（要旨）】 ○ 明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。 本年も昨年に引き続き、警察署協議会を始めとして様々な行事に参加する予定である。 ○ コロナウィルスの問題について、筑紫野市及び太宰府市においては、外国人観光客が多いことから、十分に注意が必要である。 ○ 本年も、筑紫野警察署の皆様には、安全安心なまちづくりのために頑張ってもらいたい。 【署長挨拶（要旨）】 ○ 本日は大変お忙しい中、御出席いただきお礼申し上げます。 また、平素から様々な警察活動に御協力いただき重ねて感謝申し上げます。 ○ 昨年の管内の治安情勢については、刑法犯認知件数は、約1,100件で前年比プラス111件と増加し、人身交通事故の発生件数は、約900件で前年比マイナス65件と減少した。 ○ 本年は、治安水準の更なる向上のための施策として「スタートダッシュ」と銘打ち、2月中旬までの間、犯罪の抑止及び交通事故の抑止等に向け各課連携して様々な対策に取り組んでいる。引き続き御支援、御協力をよろしくお願いします。 ○ また、筑紫野警察署は、令和元年中に優秀な成績を収めたとして、警察本部から評価を受けている。署員に対して労いの言葉をいただくと士気があがるので機会があればお願いします。		

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要

○ 本日も忌憚のない意見をお願いする。

【警察署協議会会長連絡会議の結果報告】

各警察署協議会の活動報告

【実戦的部分訓練】

- 1 教養係長による説明
- 2 覚せい剤所持者に対する職務質問

【逮捕術訓練】

- 1 地域課長による説明
- 2 逮捕術特別訓練員による訓練
- 3 模擬試合

【交通安全及び飲酒運転撲滅教育用VR体験】

- 1 交通総務係長による説明
- 2 VR体験

【質疑応答等】

- 委員から「警察官は、どのような場合に声を掛けて質問するのか教えて欲しい。」旨の質疑があり、自動車警ら係坂本巡查長から、「例えば、ふらつきながら走行している状態や警察官の姿を見て逃げ出すなど、行動が不審な者に対して声掛けを行う。」旨の回答があった。
- 会長から「昨年9月、太宰府市内で警察官がもめごとを仲裁している現場を見たが、警察官が相手の挑発によく我慢しているなど感心するとともに、このような力強い警察官が我々県民を守ってくれていることを認識し、警察に改めて感謝したところである。」旨の意見があった。
- 委員から「護身のために使える技を教えて欲しい。」旨の要望があり、自動車警ら係永井巡查部長が護身用の技を教示した。
- 委員から「VR体験では、事故状況も現実感があり驚いた。飲酒運転は、本当に危険だということが認識できた。多くの方に、VR体験をしていただき交通事故が減ることを願う。」旨の意見があった。

【閉会】

以上で、令和元年度第4回筑紫野警察署長会議を閉会する。

様式第3号（第5、第6の1、第6の2関係）（その2）

議 事 概 要